

活動報告書

■団体名

NPO 法人岡山 NPO センター

■支援金配分情報

期	支援金使途	金額
1	おokayama親子応援プロジェクトサイトの制作	27,469 円
2	おokayama親子応援プロジェクト企画「コロナ対策ケーススタディ(感染症対策に関するオンライン学習会)」の実施	54,264 円

■活動報告

1. おokayama親子応援プロジェクトサイトの制作

参画団体の募集や取組について紹介するサイトを、作成しました。

報告会の様子なども見ていただけますので、ぜひアクセスしてみてください。

< おokayama親子応援プロジェクト HP >

<http://okayama-oyako.com/>

※ クラウドファンディングの支援金では、上記サイトの前身サイトを作成しました。

2. おokayama親子応援プロジェクト企画

「コロナケーススタディ(感染症対策に関するオンライン学習会)」の実施

●実施時期:2020年10月5日(月)15:00-17:00

●主な対象:子どもや親子を対象とした取組をしている NPO 等

●内容

子どもたちが集まる行事や活動を開催する際、「予防対策は何をすればいいの?」「万が一の感染拡大を防ぐためにはどうすればいい?」など、自分たちの現場で起こっている具体的な悩みや疑問は数多くあります。今回の勉強会では、コロナの感染拡大により子どもたちの体験活動を止めることのないよう、各団体がどのような対策を取ると良いのか、専門家の助言と NPO における事例を通じて学びました。

『公衆衛生学の専門家から学ぶ「コロナ対策ケーススタディ」』

・講師:土居 弘幸さん(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 特命教授)

・事例報告:①公益財団法人 YMCA せとうち ケース:野外活動

②NPO 法人岡山市子どもセンター ケース:舞台芸術鑑賞

③NPO 法人だっぴ ケース:ワークショップ

当日は、会場参加のほか、YouTube での配信もおこないました。

今でもご視聴いただけますので、ぜひご覧いただき、活動のご参考にさせていただきましたら幸いです。

< YouTube > <https://youtu.be/JFSHsGFIM5A>

●参加者の声

- ・知りたいことを土居先生がデータを示しながら、個人的見解を交えつつ歯切れ良く話してくださった。また、ケーススタディは、岡山の団体の実体験が生々しく公開されていたため、大変わかりやすかった。
- ・自分の団体の活動をする上で、何を対策していけばいいのか考えられるいい機会になった。
- ・土居先生のお話をもう少し聞けたらよかった。



事例報告の場面(左は NPO 法人だっぴの森分さん、右は講師の土居先生)

【寄付者のみなさんへのメッセージ】

本当に大勢の方からご支援をいただき、まことにありがとうございました。子どもたちの育ちを止めないために自分たちができることを、手探りしながらひとつずつ取り組んできた一年となりました。感染防止のために、なかなか体験活動を提供できないというもどかしさを抱えつつ、「なんとか安全に開催し、安心して参加してもらえるような状況をつくりたい」という思いから、今回の勉強会を企画しました。

みなさまからご支援をいただいたおかげで、講師をお招きすることができ、また、動画(クリアな映像と音声)にて記録を残すことができました。その場限りでなく、後々までご活用いただける勉強会が開催できたのは、みなさまのご支援と応援があったからです。

コロナウイルスは依然として猛威をふるっていますが、引き続きみなさまと共に、子どもたちの育ちを支えていくべく、頑張っていきたいと思っております。

心からの応援、本当にありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。